



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 株式会社山田債権回収管理総合事務所 上場取引所 東
コード番号 4351 URL <http://www.yamada-servicer.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 晃久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中 光行 TEL 045 (325) 3933
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	1,746	△5.9	△4	—	69	△50.3	22	△76.1
2023年12月期第3四半期	1,856	9.7	75	△41.4	140	△7.9	92	△38.3

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 52百万円 (△50.8%) 2023年12月期第3四半期 107百万円 (15.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	5.18	—
2023年12月期第3四半期	21.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2024年12月期第3四半期	6,698		3,278		49.0	
2023年12月期	7,047		3,268		46.4	

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 3,278百万円 2023年12月期 3,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,681	8.0	227	173.7	243	46.8	150	24.8	35.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年12月期3Q	4,268,000株	2023年12月期	4,268,000株
2024年12月期3Q	8,434株	2023年12月期	8,434株
2024年12月期3Q	4,259,566株	2023年12月期3Q	4,259,566株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく景気、不動産市況、金利、為替動向等の社会・経済動向の変化が含まれます。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P. 2「経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)におけるわが国経済は、コロナ禍からの回復傾向は顕著なもの、急速な円安、資源高に伴う物価上昇や人手不足等により、中小企業を中心として厳しい経営環境が続きました。政府日銀はマイナス金利政策を終了させ、物価高・円安への対応、構造的な賃上げ推進に取り組んでいます。地政学的リスクや、先行き不透明な日米の政治情勢の中、我が国経済が持続可能な成長経路をたどれるか、今後も注視していく必要があります。こうした中、当社グループは「顧客第一主義」を経営理念に掲げ、「不動産・債権に関するワンストップサービスの提供」をビジネスモデルとして、サービサー事業、派遣事業、不動産ソリューション事業等を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が1,746百万円(前年同期比5.9%減)となり、営業損失は4百万円(前年同期は営業利益75百万円)、経常利益は69百万円(前年同期比50.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は22百万円(前年同期比76.1%減)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

① サービサー事業

サービサー事業においては、見込んでいた担保物件の売却が一部第4四半期以降にずれ込んだため、売上高は528百万円(前年同期比6.6%減)、セグメント利益は136百万円(前年同期比34.1%減)となりました。

② 派遣事業

派遣事業においては、概ね計画に沿って推移したものの、主要派遣先において案件の期ずれが発生した影響等により、売上高は985百万円(前年同期比4.6%減)、セグメント利益は136百万円(前年同期比9.4%減)となりました。

③ 不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業においては、前々期に仕入れた大型の借地権負担付土地(底地)案件の営業活動の進捗が当初予定より若干遅れているものの、順調に進んだ結果、売上高は253百万円(前年同期比6.8%減)、セグメント利益は100百万円(前年同期比22.1%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産6,698百万円(前連結会計年度末に比べ349百万円減)、株主資本3,125百万円(同20百万円減)となりました。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は6,047百万円(前連結会計年度末に比べ398百万円減)となりました。これは主に、現金及び預金52百万円の増加、買取債権536百万円の増加、販売用不動産884百万円の減少、貸倒引当金72百万円の増加によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は650百万円(前連結会計年度末に比べ48百万円増)となりました。これは主に、差入保証金・敷金43百万円の増加によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は2,325百万円(前連結会計年度末に比べ363百万円減)となりました。これは主に、短期借入金200百万円の減少によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は1,094百万円(前連結会計年度末に比べ4百万円増)となりました。これは主に、長期借入金25百万円の増加によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は3,278百万円(前連結会計年度末に比べ10百万円増)となりました。これは主に、配当に伴う利益剰余金42百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金22百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期通期の連結業績予想については、2024年8月2日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	708,116	760,843
売掛金	121,870	111,463
買取債権	4,733,263	5,269,886
販売用不動産	1,526,229	641,769
仕掛品	346	346
未収入金	42,428	50,363
その他	75,275	47,150
貸倒引当金	△761,536	△833,939
流動資産合計	6,445,993	6,047,882
固定資産		
有形固定資産	120,602	106,149
無形固定資産	4,800	3,900
投資その他の資産		
投資有価証券	287,765	313,319
差入保証金・敷金	163,869	207,331
繰延税金資産	860	—
その他	23,725	19,891
投資その他の資産合計	476,220	540,543
固定資産合計	601,623	650,592
資産合計	7,047,616	6,698,475
負債の部		
流動負債		
買掛金	166	198
短期借入金	2,200,000	2,000,000
未払金	86,387	62,740
1年内返済予定の長期借入金	149,994	74,994
リース債務	33,749	32,298
未払法人税等	70,170	18,613
預り金	33,669	16,066
賞与引当金	17,400	45,105
その他	97,595	75,314
流動負債合計	2,689,132	2,325,330
固定負債		
長期借入金	50,006	75,006
リース債務	89,309	77,567
繰延税金負債	6,230	21,132
役員退職慰労引当金	633,601	621,522
退職給付に係る負債	273,798	267,225
預り保証金	25,452	20,147
資産除去債務	11,485	11,637
固定負債合計	1,089,883	1,094,238
負債合計	3,779,015	3,419,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,084,500	1,084,500
資本剰余金	806,840	806,840
利益剰余金	1,258,299	1,237,806
自己株式	△3,228	△3,228
株主資本合計	3,146,411	3,125,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,188	152,986
その他の包括利益累計額合計	122,188	152,986
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,268,600	3,278,905
負債純資産合計	7,047,616	6,698,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,856,104	1,746,677
売上原価	1,340,718	1,272,686
売上総利益	515,386	473,990
販売費及び一般管理費	439,602	478,006
営業利益又は営業損失(△)	75,784	△4,016
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,220	7,757
家賃収入	63,634	36,870
設備賃貸料	11,979	15,378
消費税差額	—	33,041
その他	10,001	23,094
営業外収益合計	92,835	116,142
営業外費用		
支払利息	12,077	28,078
家賃原価	7,124	9,445
投資事業組合損失	5,933	2,428
その他	3,316	2,478
営業外費用合計	28,452	42,431
経常利益	140,167	69,695
特別利益		
固定資産売却益	10,462	—
特別利益合計	10,462	—
特別損失		
投資有価証券評価損	14,990	—
投資有価証券売却損	6,872	—
特別損失合計	21,862	—
税金等調整前四半期純利益	128,767	69,695
法人税、住民税及び事業税	48,592	45,516
法人税等調整額	△12,319	2,075
法人税等合計	36,273	47,592
四半期純利益	92,494	22,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	92,494	22,102

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	92,494	22,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,018	30,797
その他の包括利益合計	15,018	30,797
四半期包括利益	107,513	52,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,513	52,900
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	24,664千円	26,887千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	565,828	1,015,154	271,995	1,852,978	3,126	1,856,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	17,528	—	17,528	—	17,528
計	565,828	1,032,683	271,995	1,870,507	3,126	1,873,633
セグメント利益又は損失(△)	207,127	150,364	82,284	439,776	△1,355	438,420

(単位：千円)

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	1,856,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	△17,528	—
計	△17,528	1,856,104
セグメント利益又は損失(△)	△362,636	75,784

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の主なものは、全社費用の362,815千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2024年1月1日 至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	528,653	964,491	253,532	1,746,677	—	1,746,677
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	20,640	—	20,640	—	20,640
計	528,653	985,131	253,532	1,767,317	—	1,767,317
セグメント利益又は損失(△)	136,538	136,301	100,476	373,316	△3,249	370,067

(単位：千円)

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	1,746,677
セグメント間の内部売上高又は振替高	△20,640	—
計	△20,640	1,746,677
セグメント利益又は損失(△)	△374,083	△4,016

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の主なものは、全社費用の374,235千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間（自2023年1月1日 至 2023年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	21,363	—	—	—	21,363
派遣料収入	—	1,015,154	—	—	1,015,154
不動産販売	137,000	—	248,900	—	385,900
仲介手数料等	—	—	7,683	—	7,683
その他	490	—	—	3,126	3,616
顧客との契約から生じる収益	158,853	1,015,154	256,583	3,126	1,433,718
その他の収益(注) 2	406,975	—	15,411	—	422,386
外部顧客への売上高	565,828	1,015,154	271,995	3,126	1,856,104

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。

当第3四半期連結累計期間（自2024年1月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	17,509	—	—	—	17,509
派遣料収入	—	964,491	—	—	964,491
不動産販売	—	—	175,200	—	175,200
仲介手数料等	—	—	64,831	—	64,831
その他	590	—	—	—	590
顧客との契約から生じる収益	18,099	964,491	240,031	—	1,222,622
その他の収益(注) 2	510,554	—	13,500	—	524,054
外部顧客への売上高	528,653	964,491	253,532	—	1,746,677

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。